

平成 28 年度 第 1 回学校協議会 記録

日 時 平成 28 年 7 月 20 日(水) 15:00～17:00

会 場 展開教室

出席者 委員：池田（座長）、新宅（同窓会長）、石井（パークハウス自治会長）、東崎（元校長）宮山（PTA 会長）

※東崎氏は所要により途中退席

学校：丸岡校長、田中教頭、市原事務長、奥田首席、林主席、長束首席、親指導教諭、今井 1 年学年主任、中西 2 年主任、農端生指部長、大村進路主任、安井総務部長、高橋特別活動主任、信岡普通科主任、美馬電気系主任

1 校長挨拶

学校協議会開催の趣旨説明

2 報告事項

(1) 平成 28 年度学校経営計画について（丸岡）

- ・授業改善等に重点をおいた今年度の取り組み計画

(2) 工科高校魅力化 PJ 及び本校の広報活動（丸岡）

- ・PJ 設置の趣旨及び 7 月 14 日実施の第 2 回 PJ 会議内容の紹介
- ・本校の HP 刷新や中学校訪問、体験入学等の広報活動状況
- ・府教育庁、工科校長会作成 PR ビデオの上映、照会

(3) H29 年度教科書選定について（田中）

(4) H27 年度進路状況報告（長束）

3 協議題

本年度議長選出⇒関西大学池田教授を承認

(1) 授業力向上の取り組み

【丸岡】平成 27 年度学校教育自己診断より、授業規律、授業内容について課題点を報告

【東崎】「わかる授業」は生徒に伝わっているかがポイント。若者が使う言葉にも留意する必要がある。生徒とのコミュニケーションをうまく使うことが大事では。

【宮山】実習は面白い、楽しいと言っている。

【石井】企業でいえば、相手は客と同じ。何を求めているかを踏まえること大事では。

【新宅】授業では教員が勉強することが大事では。いい先生は記憶に残る。ものを考えることが楽しいと思わせること大事。答えは一つではない事、様々な答えがあることを教えるべき。

【池田】授業観察も大事。学生の授業中の反応を見るとよくわかる。生徒と先生の間をチェックするとよくわかる。アドバイスは良いところを見ることが大事。ビデオを撮って自分を見ることも効果的。さらにアーカイブにすることもできる。

- ・家庭学習の不足については、宿題も考えられるが、自学自習について習慣づけの手立てを考えるべき。

【今井】工業は、レポートの作成があり、自習しなければならない環境にはあるはず。

【池田】教員は演技者（阪大、平田オリザ氏）ともいわれる。

(2) 本校の広報活動

【池田】・このビデオには問題がある。まず保護メガネせずに工業化学実験している。これはダメ。クラブが出過ぎ。

先ほどのビデオの活用を、学校 HP に引っ張るとか、中学校説明会で上映もするべし。体験入学の充実も

【石井】パークハウスのショウケースなども活用いただけるはず。⇒ありがたい

【新宅】日刊工業新聞などは、ネタに困っている。ていきょう

【池田】市役所、公民館などに生徒作品、ポスターなどを掲示することもいいのでは。

(3) 工学系の進路指導の取り組みについて

【池田】工学系の一期生の進路指導の現状と今後の取り組みを問う。

【林】英、数は2展開。7限目授業実施（希望者）、家庭学習の促進、テストは増やしており内容理解が中心。

- ・9割大学進学希望、1割専門学校、公務員。半数理系、半数文系。

推薦希望が30人、学力勝負10人、この土曜日に府大高専4人受験。期末まで朝補習の実施。7、8月下旬、夏期講習。

【池田】公募制推薦等に学力でチャレンジさせるべき。結果で大学側の推薦用件は変わる。実力をつけさせるべき。一期生の結果は重要で、学校挙げての取り組み課題であると思う。今の1年生2年生の希望だし、中学校も注視している。結果が出なければ今後の浮上は困難。

【丸岡】結果が出るよう精いっぱい努力していきたい。

4 連絡

- ・8/6, 7 関大がオープンキャンパス

- ・次回協議会 10/31~11/2 で授業公開があるのを踏まえ、

①11/1,11/2 ②11/22 で、9月に池田先生のご都合を併せ調整。